

CASBEE-川崎2011(v.1.01)

川崎競輪場 西側施設

11047

重点項目についての環境配慮概要		実績重点項目スコア 合計/ 重点項目最高点のスコア合計	重点項目への 貢献点注) (5点満点)
内訳対応項目	各項目について配慮した内容を記述してください。		
<b>緑の保全・回復(G)</b>		<b>Gの平均点</b>	<b>2.3</b>
Q-3 ■ 室外環境(敷地内)対策			
1 生物資源の保全と創出	シンボルツリーを移植保全		
2 まちなみ・景観への配慮	壁面緑化を実施	2.1/4.3	2.5
3 3.2 敷地内温熱環境の向上	空地率75%		
LR-3 ■ 敷地外環境対策			
2 2.2 温熱環境悪化の改善		0.3/0.8	2.0
<b>地球温暖化防止対策の推進(W)</b>		<b>Wの平均点</b>	<b>3.0</b>
Q-1 ■ 室内環境対策			
2 2.1 2.1.3 外皮性能	外断熱、LOW-Eガラスを採用	0.5/0.7	3.6
3 3.1 3.1.3 屋光利用設備			
3.2 3.2.2 屋光制御	ブラインド、ロールスクリーンでグレアを抑制		
Q-3 ■ 室外環境(敷地内)対策			
1 生物資源の保全と創出		0.9/2.3	2.0
3 3.2 敷地内温熱環境の向上	空地率75%、室外機を屋上に設置		
LR-1 ■ エネルギー対策			
1 建物の熱負荷抑制		3.9/5.0	3.9
2 自然エネルギー利用			
3 設備システムの高効率化			
4 効率的運用			
LR-2 ■ 資源・マテリアル対策			
1 水資源保護	節水型器具・擬音装置・自動水栓を採用	3.4/4.6	3.6
2 非再生性資源の使用量削減	OAフロア、ウッドデッキ、便器にエコマーク商品等を採用		
3 フロン・ハロンの回避			
LR-3 ■ 敷地外環境対策			
2 2.2 温熱環境悪化の改善		0.3/0.8	2.0
<b>資源の有効利用による循環型地域社会の形成(R)</b>		<b>Rの平均点</b>	<b>3.4</b>
Q-2 ■ サービス性能対策			
2 2.2 部品・部材の耐用年数		0.3/0.5	3.0
LR-2 ■ 資源・マテリアル対策			
1 水資源保護	節水型器具・擬音装置・自動水栓を採用	2.9/3.9	3.7
2 非再生性資源の使用量削減	OAフロア、ウッドデッキ、便器にエコマーク商品等を採用		
LR-3 ■ 敷地外環境対策			
2 2.3 地域インフラへの負荷抑制	荷捌用駐車施設を確保	0.3/0.4	3.6
<b>ヒートアイランド現象の緩和(H)</b>		<b>Hの平均点</b>	<b>2.6</b>
Q-3 ■ 室外環境(敷地内)対策			
1 生物資源の保全と創出	敷地内緑地を10%以上確保している	0.9/2.3	2.0
3 3.2 敷地内温熱環境の向上	空地率75%、室外機を屋上に設置		
LR-1 ■ エネルギー対策			
1 建物の熱負荷抑制		3.9/5.0	3.9
2 自然エネルギー利用			
3 設備システムの高効率化			
4 効率的運用			
LR-3 ■ 敷地外環境対策			
2 2.2 温熱環境悪化の改善		0.3/0.8	2.0

注)重点項目に該当する評価項目の得点(重み係数付)を集計し、当該項目の最高点の合計に対する貢献度を示した点数。

重点項目への貢献点の平均点 **2.9**

ライフサイクルCO2評価対象項目についての環境配慮概要		実績スコア合計/ 最高点のスコア合計	ライフサイクル CO2評価対象 項目への 貢献点注) (5点満点)
内訳対応項目	各項目について配慮した内容を記述してください。		
<b>建設段階</b>			
Q-2 ■ サービス性能対策			
2 2.2 2.2.1 躯体材料の耐用年数		0.1/0.1	3.0
<b>修繕・更新・解体段階</b>			
LR-2 ■ 資源・マテリアル対策			
2 2.2 既存建築躯体等の再利用		0.9/1.5	3.0
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			
<b>運用時のエネルギー</b>			
LR-1 ■ エネルギー対策			
1 建物の熱負荷抑制		3.9/5.0	3.9
2 自然エネルギー利用			
3 設備システムの高効率化			
4 効率的運用			

注)ライフサイクルCO2評価対象項目に該当する評価項目の得点(重み係数付)を集計し、当該項目の最高点の合計に対する貢献度を示した点数。